

運輸・通信

道路

平成26年4月1日現在の道路実延長は、国道1,205km、県道2,665km、市町道2万1,269kmで、前年と比べると、国道は18.8km（1.6%）増加し、県道は1.8km（0.1%）減少し、市町道は75.6km（0.4%）増加しています。

道路の改良状況を見ると、改良済は、国道1,104km、県道1,860km、市町道10,506kmとなっています。

また、道路の舗装状況を見ると、舗装道実延長は、国道1,176km、県道2,559km、市町道17,184kmとなっています。

図32 道路実延長状況

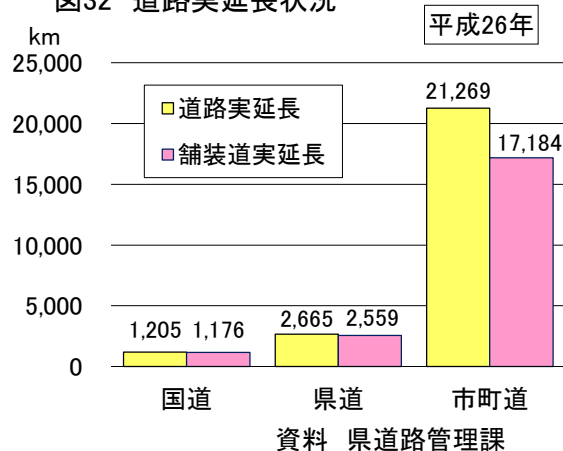
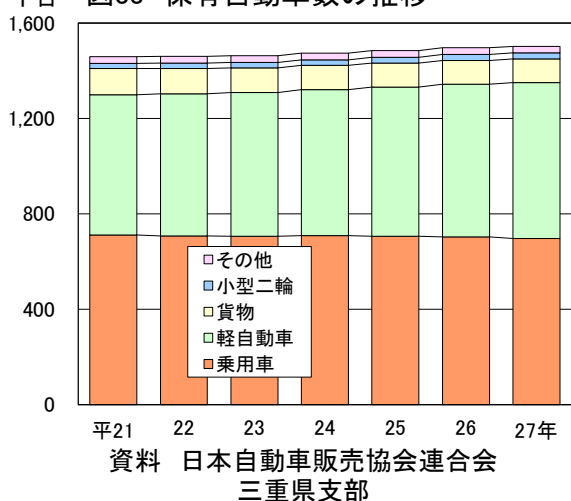


図33 保有自動車数の推移



公共交通機関

平成25年度の乗合バス・タクシーの年間利用者数は、乗合バスが2,996万人、タクシーが783万3千人で、前年度と比べると、乗合バスは219万9千人、タクシーは35万8千人増加しています。

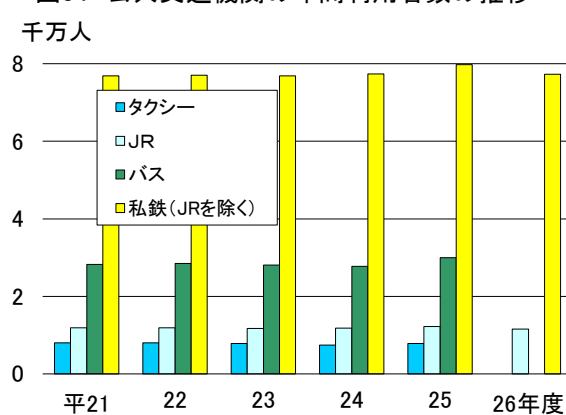
平成26年度の私鉄の年間利用者数は、JRが1,158万603人、JRを除く私鉄が7,732万416人で、前年度に比べると、JRは62万9,591人減少、JRを除く私鉄は241万7,753人減少しています。

自動車

平成27年3月31日現在の自動車保有台数は150万2,059台で、前年に比べ6,466台（0.43%）増加しました。

車種別にみると、乗用自動車（普通及び小型）が69万5,954台（構成比46.3%）で最も多く、次いで軽自動車65万4,056台（同43.5%）、貨物自動車9万9,198台（同6.6%）、小型二輪車2万5,138台（同1.7%）などとなっています。

図34 公共交通機関の年間利用者数の推移



資料 中部運輸局、各事業者